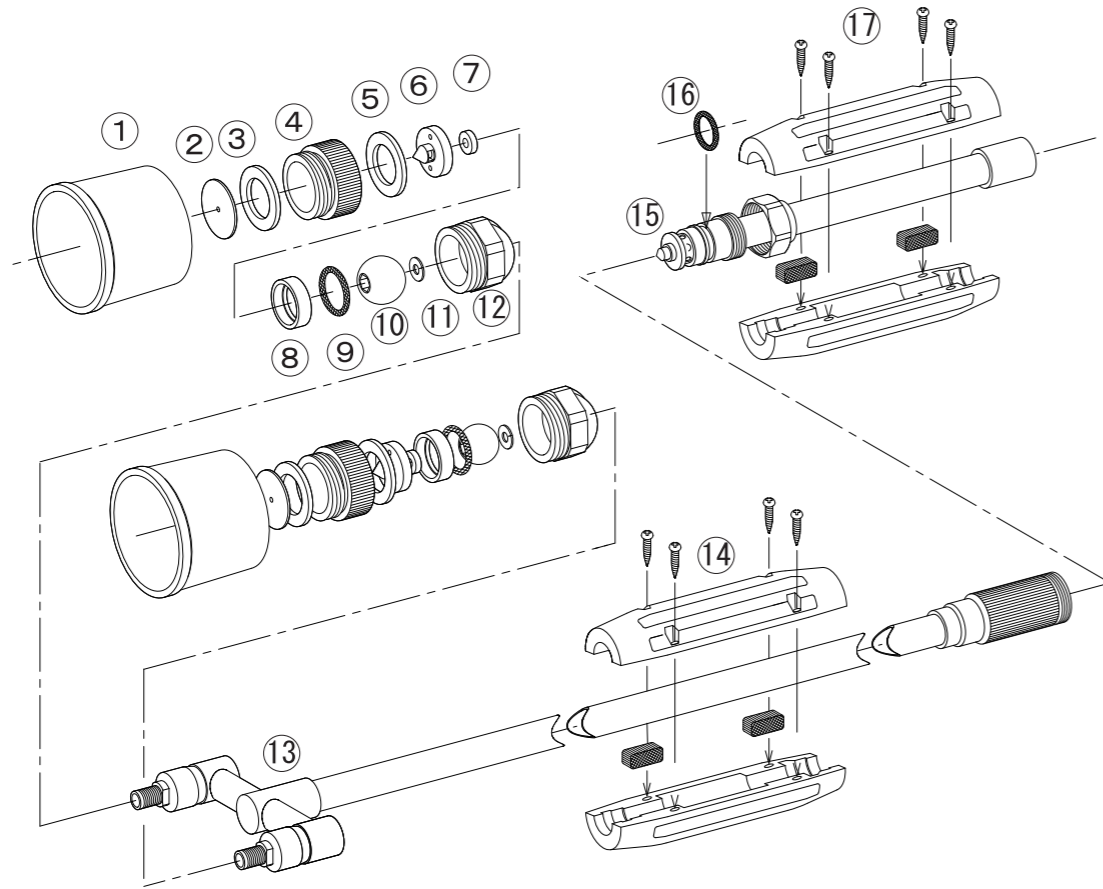


ダブルクイックW型

パーツリスト



No.	コード番号	部品名称	個数	備考	No.	コード番号	部品名称	個数	備考
1	1105301	樹脂フード	2	黒色	10-11	1114405	ボール (完)	2	産金付
2	1100101	噴板	2	穴径...φ1.8	11	1114406	銅座金	2	
3	1108202	噴板用パッキン	2		12	1114407	自在頭部本体	2	
4-5	1114402	アダプター (完)	2	パッキン付	13	1126001	本体パイプ (完)	1	シート付
5	1114403	アダプター用パッキン	2		14	1100809	握り	1	(1/2 赤) ゴム板、ビス付
6-7	1114401	中子 (完)	2	シート付	15-16	1126103	弁棒 (完)	1	Oリング付
7	1105305	中子シート	2		16	3100900	Oリング	1	P-12
8	1114404	バックアップリング	2		17	1126104	手元握り	1	ゴム板、ビス付
9	1117607	Oリング	2	1516-12					

弊社ホームページでも検索できます。

スプレーノズルのパイオニア永田製作所 で検索し **パーツリスト** をご覧ください。

im11260-001



! ご使用前に必ずお読みください

取扱説明書

ダブルクイックW型

最高使用圧力3.0MPa

! 安全に防除作業をしていただくために

この度はダブルクイックW型をお買い上げいただき誠に有難うございます。安全で快適な防除作業を行っていただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では安全な作業をするため、守っていただきたいポイントに!のマークを表示し説明しておりますのでよくご理解いただき、事故のない安全な防除作業をしてください。なお、本書はいつでも内容が確認できるように大切に保管してください。

ダブルクイックW型の特徴

- (1)このダブルクイックW型はノズルのネック部(首部)が上下任意に曲がるため、葉面散布・葉裏散布の設定がすばやくでき、薬液に合わせた噴霧パターンでご使用いただけます。
- (2)作物の高低差に対応する様、ネック部の角度を決定できると同時にスプレー角度も自由に調整でき、楽な姿勢で作業ができるため疲労が大幅に軽減されます。
- (3)クイックノズルが2つ並んで装備されていますので、左右に噴口を向ける事により両サイドの作物が同時に防除でき、時間と労力が大幅に削減できます。
- (4)スプレーパターンをストレートに設定し、高所・遠方・洗浄に使用する場合に本体パイプと噴口が一直線になり、対象物を的確にとらえる事ができると共に直進性に優れ、遠方への到達性、洗浄効果も抜群です。
- (5)内部構造が簡単なため故障も少なく、軽量で作業性にすぐれています。

機能操作の説明

- (1)調節用手元グリップを右に締め込んでいくとバルブが閉まりストップし、左に回しますとバルブが開き先端の噴口から噴射する構造になっています。
- (2)ノズルのネック部の角度をいっぱい曲げると噴霧になり、角度をつけない場合は直射になります。
- (3)噴霧作業が安定するように、中間握りを握ってご使用ください。
- (4)新機構の内部構造により、ご使用後は必ず水洗いをして残液を流し出し、バルブを開いた状態で換気の良い屋内に保管してください。

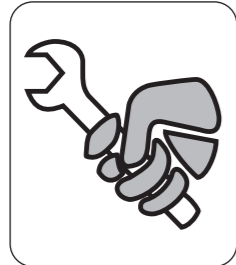


スプレーノズルのパイオニア

株式会社永田製作所

<http://www.nagataseisakusyo.co.jp>

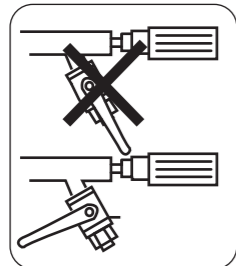
注意



⚠(1) 毎回作業前にはホース取付部及びノズル各部ねじのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。

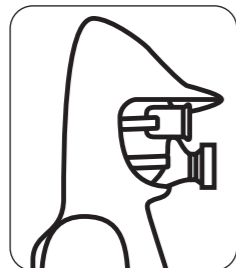
安全を期すためホース接続部の取付けねじ及びノズル本体各部ねじの締め付けに異常がないか工具で点検し、ゆるんでいる場合は完全に締め付けてからご使用ください。

あわせて各部に損傷がないか、操作機能に異常がないか確認し、もしも異常があった場合は、お求めの販売店で完全に修理してください。不完全な状態のままご使用になりますと、事故の原因になりますので十分注意してください。



⚠(2) ノズルのバルブが完全に閉まっていることを確認のこと。

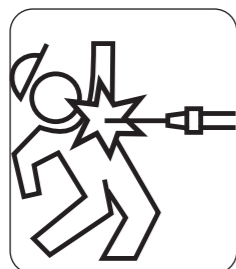
ポンプを運転する前には、ノズルのバルブが完全に閉まっている状態か必ず確認してください。バルブが開いた状態のままポンプを動作しますと、ノズルがついたままホースごと振り回され大変危険です。



⚠(3) 作業時は防水服・保護用具を必ず着用のこと。

防除作業時は薬害防止のため、身体に密着した防水服、防毒マスク、顔面保護ゴーグル、手袋、安全靴(又はゴム長靴)などを必ず着用してください。防除作業中は噴霧された薬液により危険な環境となりますので付近に人が(特に子供)立ち入らないようにしてから作業してください。

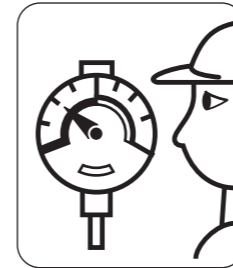
警告



⚠(1) ノズルの先端はいかなる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。

ポンプの作動時はノズル先端をしっかりと持ち、バルブが閉まっているか確認し付近に人(特に子供)や動物がいないか、飛びだしの危険、又は危険物がないか、確認してください。

作業前点検準備



⚠(2) 指定圧力以上での使用は絶対しないこと。

ノズルの最高使用圧力以上で使用されますとシール部材が損傷又は破損し事故の原因となる恐れがあり大変危険です。もしも、ご不明な点が、ありましたら販売店までお問い合わせください。

⚠(3) ポンプの作動中はノズルの補修、放置をしないこと。

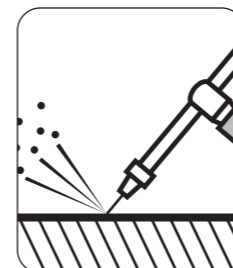
チップの目づまり、交換、接続の異常その他の補修は、必ずポンプを停止させたのちノズル本体のコックを開き残圧を抜いて、ホースから外してから行ってください。なお、ポンプ作動中はノズルを放置しますと作業員以外の人に触ったり、又は機物等の接触によりバルブが開き薬液が噴霧する恐れがあり大変危険です。



⚠(4) きれいな水以外は使用しないこと。

汚れた水、土砂、ゴミ等の混入した水、及び温水、スチームは使用しないでください。シール部の損傷、ノズルチップの早期摩耗及び目づまりによる故障または耐用期間の低下、熱による火傷等の原因になります。

注意



⚠(1) 作業後はノズルの残圧処理を行うこと。

防除作業終了後はポンプを停止しても、ノズル本体及びホース内には使用中の薬液が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にバルブを開いて圧力を抜いてください。

⚠(2) 作業後は速やかにノズル本体の洗浄を行うこと。

防除作業終了後ノズル本体を洗浄せずに長時間放置しておきますと薬剤が固着して、チップの目づまり及び他の箇所の故障の原因になりますので十分注意してください。



⚠(3) 運搬、保管、取扱上の注意をすること。

使用後はノズル本体内の薬液を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下積にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。寒冷地・冬季等では残水のまま放置しますと凍結破損をおこす恐れがありますので十分注意してください。なお、ノズルは子供の手の届かない屋内にて保管してください。

作業開始及び使用中の厳守事項